

Ewon タグの KPI 設定と表示

APPLICATION NOTE

KB-0278-00 1.3

重要情報

免責事項

本書に記載されている情報は、情報提供のみを目的としています。本書に誤りや記載漏れを発見された場合は、HMS Industrial Networks までご連絡ください。HMS Industrial Networks は、本書に記載された誤りに起因するいかなる責任も負いません。

HMS Industrial Networks は、継続的な製品開発の方針に基づき、自社製品を変更する権利を留保します。したがって、本書に記載された情報は HMS Industrial Networks の拘束力ある約束として解釈されるべきではなく、予告なく変更される場合があります。HMS Industrial Networks は、本書の情報を更新または最新の状態に保つ義務を負いません。

本書に記載されたデータ、例、および図は、製品の機能や取り扱いに関する理解を深めるための参考として提供されるものであり、例示的な目的のみに使用されます。製品には多様な応用方法があり、また各導入環境において多数の変数や要件が存在するため、HMS Industrial Networks は、本書に記載されたデータ、例、または図に基づく実際の使用、あるいは製品の設置に伴い発生した損害について、一切の責任を負いません。製品の使用に責任を持つ方は、製品を正しく使用し、かつその応用が性能および安全性の要件、ならびに適用される法令、規則、規範および標準を満たすことを保証するために、十分な知識を習得する必要があります。

さらに、HMS Industrial Networks は、本製品の文書化された範囲外に存在する未公開の機能や副次的な動作に起因して生じるいかなる問題についても、いかなる状況においても責任を負いません。そのような製品の直接的または間接的な使用による影響は不明であり、互換性の問題や安定性の問題などを含む可能性があります。

Table of Contents

Page

1	初めに	3
1.1	本ドキュメントについて	3
1.2	更新履歴	3
1.3	関連ドキュメント.....	3
1.4	商標に関して.....	3
2	導入.....	4
3	KPI の設定.....	5
3.1	設定手順.....	5
4	KPI の表示.....	7
4.1	Flexy ホームページ.....	7
4.2	M2Web	7
4.3	Ecatcher Mobile アプリ	8
5	KPI の出力	10
5.1	OPC UA	10
5.2	Export Block Descriptor	10

1 初めに

1.1 本ドキュメントについて

本ドキュメントでは、Ewon Flexy 内のタグを KPI (Key Performance Indicator) として設定する方法を説明します。

関連するドキュメントとファイルのダウンロードは <https://www.hms-networks.com/technical-support> からお願いいたします。

1.2 更新履歴

Version	Date	Description
1.0	2018-09-03	First Release.
1.1	2019-03-01	Added: M2Web
1.2	2020-01-31	Changed: General refresh
1.3	2020-04-07	Added: <i>Ecatcher Mobile App, p.9</i>
1.4	2025-09-26	画面の更新

1.3 関連ドキュメント

Document	Author	Document ID
OPC UA Server	HMS	AUG-0064-00
Flexy Family	HMS	RG-0008-00
Export Block Descriptor	HMS	RG-0009-00

1.4 商標に関して

Ewon®は HMS Industrial Networks SA の登録商標です。本書に記載されているその他のすべての商標は、各権利者に帰属します。

2 導入

KPI はプロジェクトやマシンの状態を迅速に把握することを可能にします。

例えば PLC のレジスタ値をポーリングしている Flexy のタグを KPI として設定することで、直接 PLC のレジスタにアクセスすることなく Flexy のサマリーページと M2Web プラットフォーム上に表示されるようになります。M2Web は Internet を使い Web ブラウザ検索ができる端末であればアクセス可能です。(PC/携帯/タブレット等)

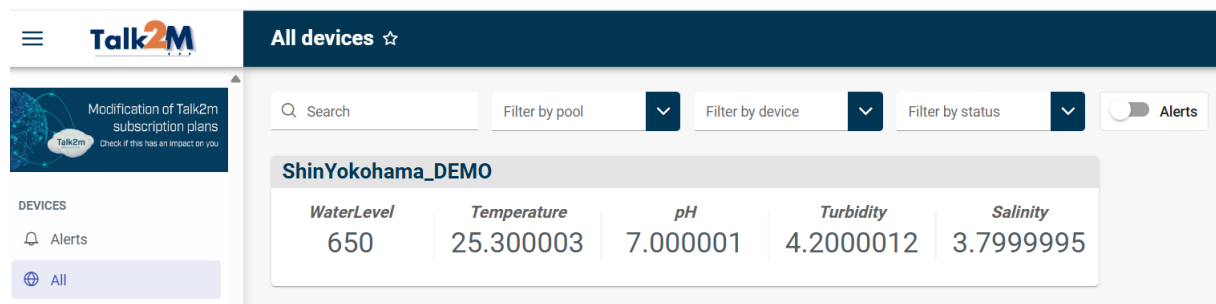


Fig. 1 M2Web 上での KPI 表示例

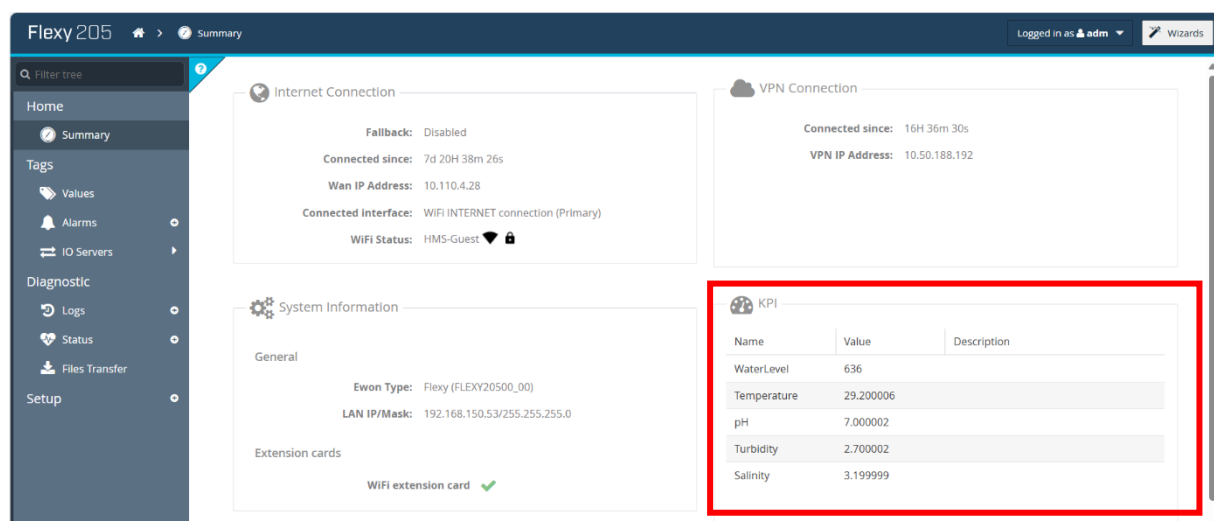


Fig. 2 Flexy web インターフェイス上での KPI 表示例

その他に、KPI は外部のデバイスやサービスに対して OPC UA や Export Block Discriptor を利用して出力することも可能です。

3 KPI の設定

Flexy KPI 設定は Tag の *View / Setup* セクションから行うことができます。

KPI として設定可能な Flexy タグは 6 タグまでです。

3.1 設定手順

3.1.1 タグを新規に KPI として追加する方法

- Flexy の web インターフェイスにログイン
- 画面左側メニュー内から<Values> を選択
- MODE を **View** から **Setup** に変更
- <Add>にてタグを追加
- タグパラメータの設定
- KPI セクションの **Enabled** にチェック
- <Add Tag> ボタンを押下

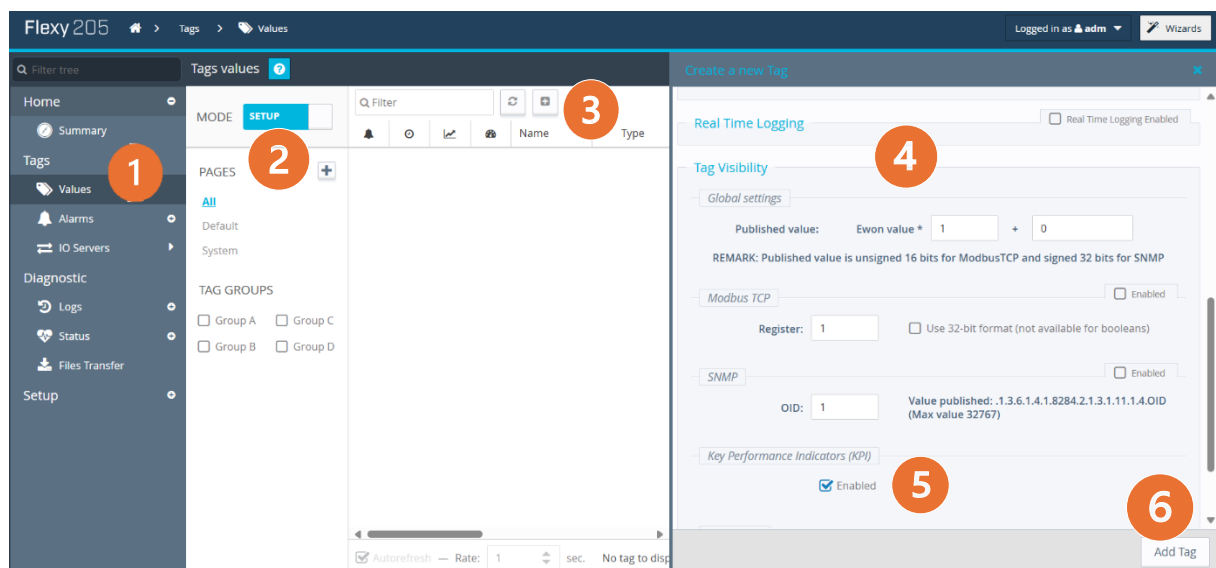


Fig. 3 新規タグを KPI として設定

3.1.2 作成済みのタグを KPI として設定する方法

すでにタグが作成済みでリストに表示されている場合、以下の方法で設定可能です。

- Flexy の web インターフェイスにログイン
- 画面左側メニュー内から<Values> を選択
- MODE を **View** から **Setup** に変更
- KPI 設定するリスト内のタグを右クリック
- チェックボックス **Set selection as KPI** にチェック

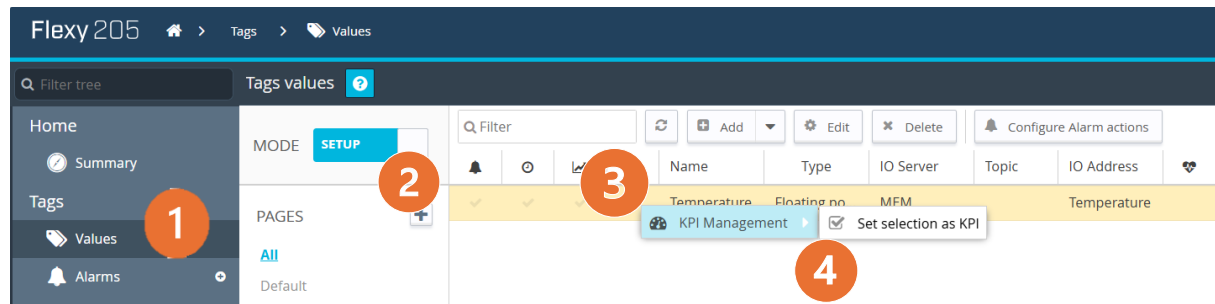


Fig. 4 既存のタグを KPI として設定

4 KPI の表示

KPI は複数の手段で閲覧することが可能です。

4.1 Flexy ホームページ

デフォルトでは、Flexy のサマリー(Summary)ページに表示されます。

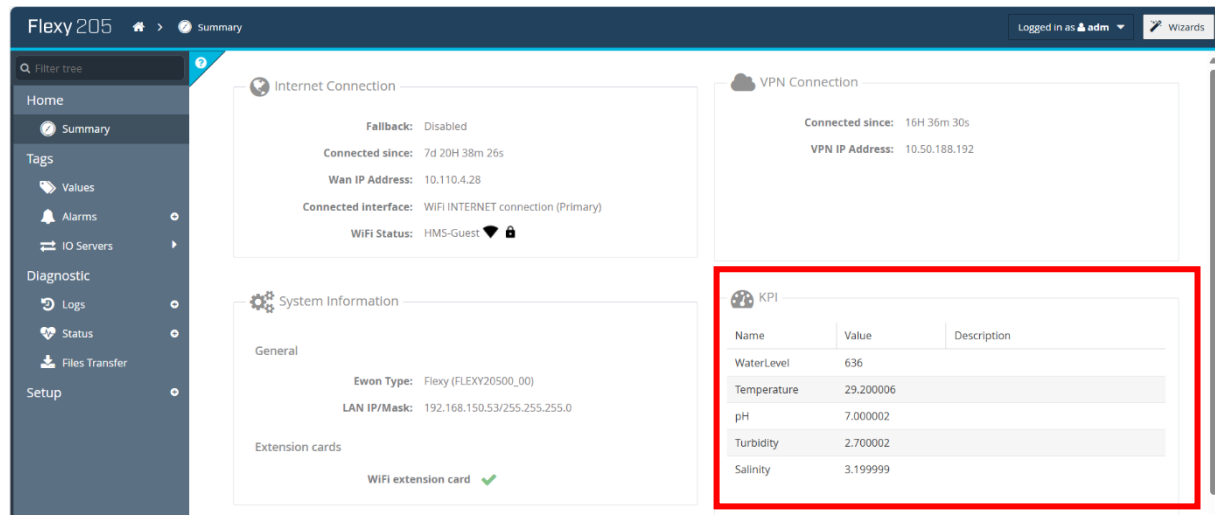


Fig. 5 KPI が表示されている Flexy ダッシュボード

4.2 M2Web

M2Web プラットフォーム上にも表示可能です。

最初に Flexy が Talk2M サーバへ KPI を送信する設定を行う必要があります:

- Flexy の web インターフェイスにログイン
- 右記の順に画面遷移: **Setup ► System ► Main ► Data Management**
- **Live data and KPI's** を有効化

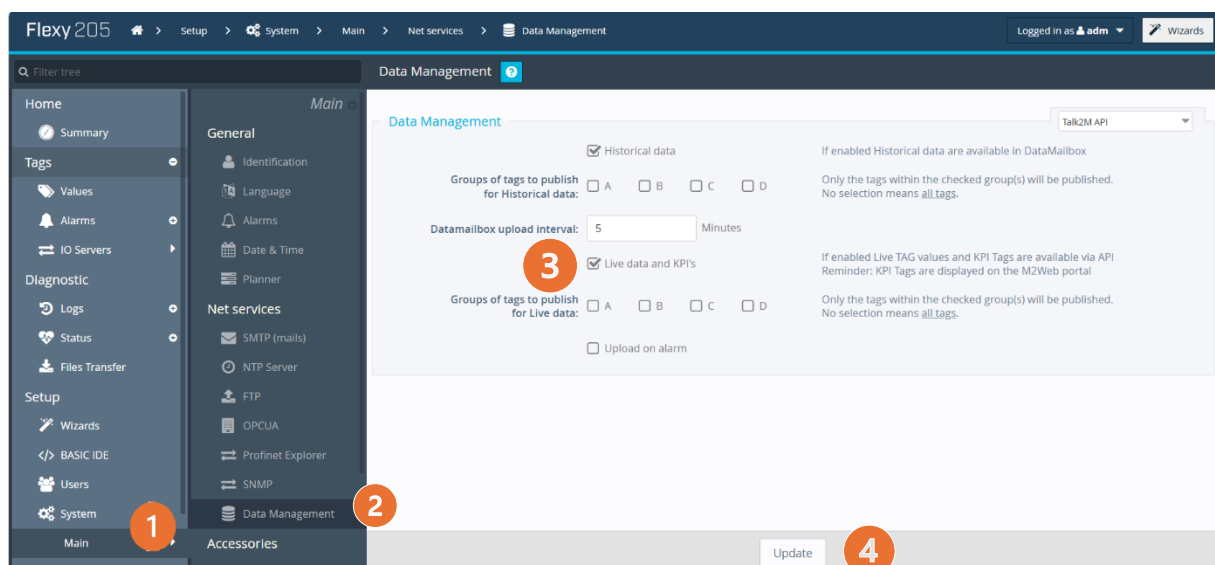


Fig. 6 Talk2M 上での KPI 表示の有効化

以上で M2Web から KPI を確認することができるようになります:

- Web ブラウザを開く

- <https://m2web.talk2m.com> を開く
- Talk2m account name、username、passwordを入力
ログイン後、画面右上のグラフマーク    
をクリックすると KPI が Flexy 名の下に自動で表示されます。

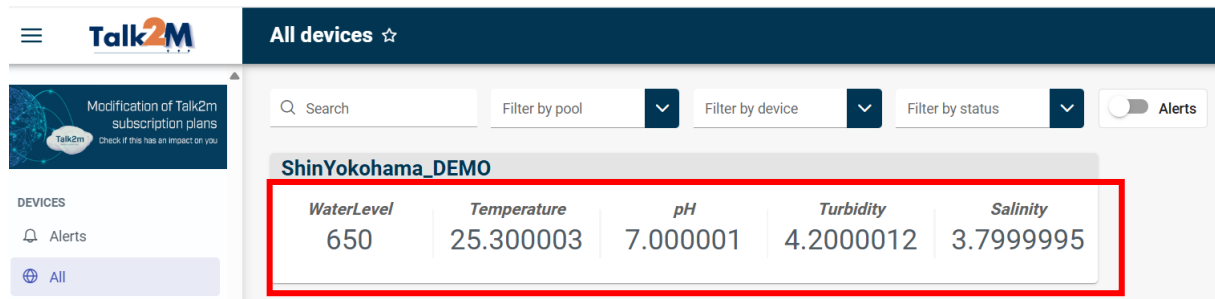


Fig. 7 M2Web 上での KPI 表示

既に M2Web にログインした状態で Flexy の KPI 設定を行った場合、M2Web への再ログインが必要になる場合があります。

4.3 Ecatcher Mobile アプリ

Ecatcher Mobile アプリ上にも KPI を表示させることが可能です。

最初に、Talk2M で KPI を有効化する必要があります：

- Flexy の web インターフェイスにログイン
- 右記の順に画面遷移： **Setup ► System ► Main ► Data Management**
- **Live data and KPI's** を有効化

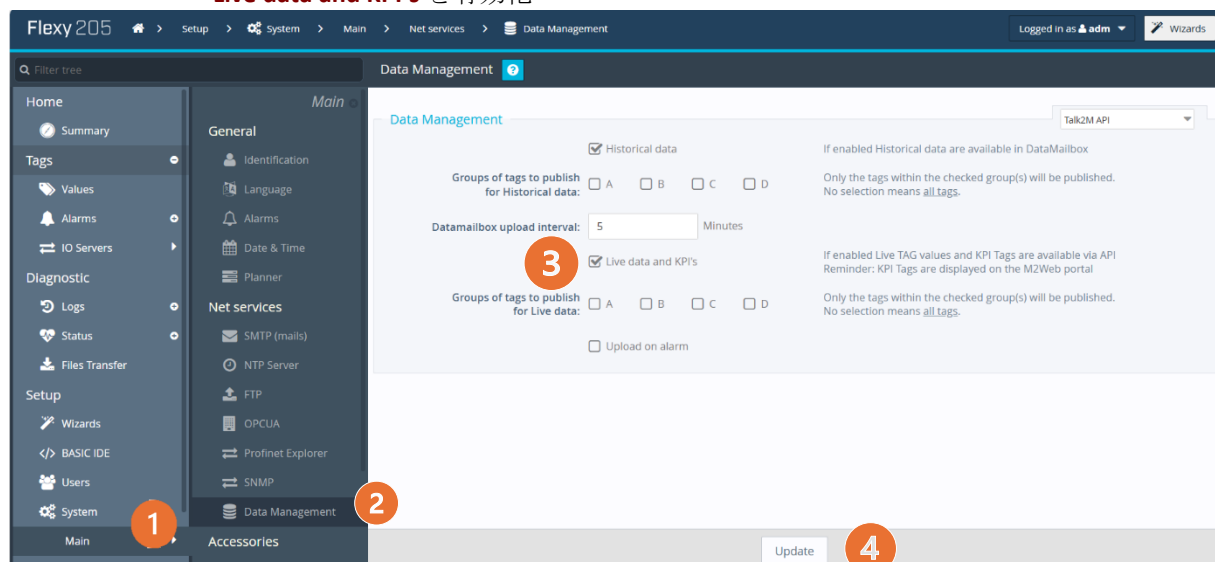


Fig. 8 Talk2M 上での KPI の有効化(Flexy からの送信)

以上を設定の後、Ecatcher Mobile アプリから Tall2M アカウントでログインすると、KPI が表示されるようになります。

Ecatcher Mobile アプリは [Apple® AppStore](https://apps.apple.com/jp/app/ecatcher-mobile/id1444444444) または [Google® Play](https://play.google.com/store/apps/details?id=com.talk2m.ecatcher) からダウンロード可能です。

アプリケーションのダウンロードが完了後、以下の手順を進めてください：

1. 携帯電話から Ecatcher Mobile アプリを実行
2. **account name**、**username**、**password** を入力
3. PIN コードを設定・入力 - もし次回以降に **account name**、**username**、**password** の入力を省いてログインしたい場合は、**<Keep me logged in>** にチェックを入れてください。
4. KPI を表示したい Flexy をタップ

Flexy の詳細にその他の情報に加えて、KPI が確認できます。



Fig. 9 Ecatcher Mobile アプリ上での KPI の表示



KPI に紐づくアラーム情報は、Ecatcher Mobile アプリのメインページ下部に警告アイコンとしても表示されます。もし警告アイコンが表示されていない場合、いずれの KPI も警告状態ではないことを示します。

5 KPI の出力

5.1 OPC UA

Flexy は OPC UA サーバとしても機能します。この機能によって OPC UA クライアントへタグや KPI を出力することが可能です。

もし OPC UA 機能での出力と KPI に関してもっと知りたい場合、OPC UA サーバに関する関連ドキュメントをご参照ください。 [Related Documents, p.4.](#)

5.2 Export Block Descriptor

Export Block Descriptor (EBD) を活用して KPI として設定したタグの値を出力する事が可能です。

利用例：

- KPI データタイプ：\$dtKPI
- フォーマット：\$ftJ (JSON), \$ftH (HTML), \$ftT (TXT).

Example 1: EBD を利用して KPI を取得する例

```
http://EWON_IP/rcgi.binParamForm?AST_Param=$dtKPI$ftJ$fn
```

Export Block Descriptor に関する情報は関連ドキュメントをご参照ください。
[Related Documents, p. 4.](#)

